

平成 27 年度 事業計画書 (案)

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

公益財団法人 福井県アイバンク

平成 27 年度 事業計画
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

〈事業 1〉 眼球の斡旋等に関する事業

1) 眼球提供者（献眼者）の募集及び登録

- (1) 臓器提供病院（県内 10 か所：大学・県立・済生会・日赤・厚生・福井総合・公立丹南・勝山・市立敦賀・杉田玄白記念小浜）
⇒ 「献眼用リーフレット」の設置とポスター掲示
- (2) 眼科医院・メガネ販売店（眼鏡技術者協会会員店）
⇒ 店頭ポスター掲示
- (3) 登録啓発 ⇒ LC イベント共同参加、街頭キャンペーン時の配布
- (4) 登録希望者の登録業務
 - ①平成 24 年度より「再登録事業」の開始（3 年おきの意思確認）
 - ②平成 24 年度登録者の再登録意思確認（本事業 1 回目）

【目的】

- 献眼登録に関する意思の再確認
 - 連絡先変更における情報更新の効率化
 - 同居家族への「献眼意思」の周知
 - アイバンク活動・角膜移植医療への啓発
- (5) 献眼登録者のデータベース化による情報管理システムの作成
 - ① 平成 25 年度 累計登録者（約 1 万 2,000 名）のデータベース作成開始
 - ② 平成 26 年度 入力完了数：10,190 件（3 月末現在）
 - ③ 平成 27 年度

【作業目標】

- 献眼登録者の入力完成
- 死亡者照合・案内状返却者入力作業による登録情報の整理

2) 眼球の斡旋に関する業務

- (1) 眼球摘出（献眼）時のコーディネーター業務
- (2) 強角膜切片・保存強膜の作成・保存並びに斡旋作業
平成 26 年 4 月 15 日より、保存強膜斡旋開始 ⇒ 全国 6 施設（34 回）
- (3) ドナーファミリーへのケア対応
 - ① 眼球提供者（献眼者）の葬儀参列・弔辞並びにアイバンク感謝状の贈呈
 - ② 移植報告の為の家庭訪問
 - ③ 厚生労働大臣からの感謝状の代行贈呈（ドナーファミリーの集いにて）
- (4) 病院開発（資料：9）

3) 角膜移植希望者の募集及び登録

(1) 登録希望者の登録業務

(2) 登録希望者データの更新業務

⇒医学基準委員会にて、移植登録者の見直し作業（6月決算理事会）

4) コーディネーター教育

(1) 関係学会・セミナーの参加

・日本組織移植学会・日本角膜学会・日本アイバンク協会主催セミナー・

東海北陸アイバンク広域連絡会・JSTT コーディネーター合同セミナー等への参加

(2) 関連学会への学会発表・眼科雑誌への論文発表

〈事業2〉眼に関する保健衛生の知識の普及啓発

- 1) 広報誌の発行事業
 - (1) 福井県アイバンクオリジナル広報誌 (News letter) の定期発行
 - (2) 日本アイバンク協会広報誌「Eye Bank Journal」の定期配布

- 2) ホームページの活用
 - (1) ホームページ・facebook からの情報発信
 - (2) 行政機関・眼科医院・メガネショップ・製薬会社等関係機関のホームページにバナーの設置依頼

- 3) 「移植医療推進月間」イベントへの主催・共催
 - (1) 「グリーリボン支援キャンペーン」におけるイベント開催 (資料: 10.11)
 - ① 「10・10 目の愛護デー・目の無料検診」: 開催予定日 (案) 11月7日 (土)
⇒平成 27 年度担当病院: 済生会病院・大学病院
(※担当病院: 赤十字病院・済生会病院・大学病院で持ち回り制)
 - ② 「ドナーファミリーの集い」 開催日: 11月23日 (月祝)
 - (2) 県・地域自治体開催イベントへの共催・参加
 - ① 「臓器移植・角膜移植・骨髄移植について考える県民の集い」
 - ② 「臓器移植・角膜移植・骨髄移植普及啓発街頭キャンペーン」

- 4) 学習会講師派遣事業
 - (1) 児童・生徒に命の大切さや移植医療の現状を分かりやすく理解してもらうため、県内の小・中学校・高等学校・短期大学・大学・専門学校等の学習会にアイバンクコーディネーターを派遣する

- 5) その他
 - (1) 寄付金収益と賛助会員拡大

【目標】

- ① 寄付金 4,100,000 円
(内訳)

法人	3,100,000 円	(LC 並びに地域の企業、関連団体)
個人	1,000,000 円	
- ② 賛助会員 1,000,000 円
(内訳)

法人	700,000 円	(@10,000 円×70 件)
個人	300,000 円	(@ 2,000 円×150 件)

*目標具体化に当たっては、理事・評議員・事務局で目標を分担する。

(2) 「移植医療推進月間」事業への協賛企業の募集

① 平成 24 年度（第 1 回）企業協賛：56 社・個人協賛：5 名

② 平成 25 年度（第 2 回）企業協賛：43 社・個人協賛：6 名・フェニックス LC

③ 平成 26 年度（第 3 回）企業協賛：26 社・個人協賛：6 名・フェニックス LC

(3) 広報活動を強化し、広く市民に（公財）福井県アイバンクの意義を周知する。

(4) 賛助会員 寄付協力者 登録希望者（移植・提供）への広報誌配布

(5) 新聞・TV・独自イベントなどでの広報活動

(6) 医療機関・眼科病院・医院・メガネショップ・各関係機関への募金箱ご協力の要請